

隠岐の島町新庁舎建設基本設計業務 公募型プロポーザル審査結果報告書

隠岐の島町新庁舎建設にあたり、新庁舎建設工事に基本設計業務を委託するにふさわしい適性を備えた設計者を選定するための公募型プロポーザルを行った結果を以下のとおり報告します。

平成 29 年 2 月 27 日

隠岐の島町新庁舎建設設計業務プロポーザル審査委員会

委員長 熊谷昌彦



I. 審査結果

最優秀提案者 梓設計・ナック建築事務所設計共同企業体

優秀提案者 東畑・坂本設計共同企業体

II. 審査委員会委員の構成

役職	団体名等	氏名
委員長	米子工業高等専門学校 特任教授	熊谷昌彦
副委員長	島根県 隠岐支庁 県土整備局 建築部長	青戸 智
委員	隠岐の島町 副町長	大庭孝久
委員	隠岐の島町 総務課長	八幡 哲
委員	隠岐の島町庁舎建設検討委員会 副委員長	服部俊彦
委員	隠岐の島町庁舎建設検討委員会 委員	石川昭美

III. 審査経緯

以下の日程でプロポーザルを実施しました。

募集の公告	平成 28 年 12 月 19 日(月)
参加表明書の受付	平成 28 年 12 月 19 日(月)～平成 29 年 1 月 12 日(木)
参加資格確認結果の通知	平成 29 年 1 月 13 日(火)
一次審査	平成 29 年 1 月 17 日(火)
一次審査結果通知及び技術提案書提出依頼	平成 29 年 1 月 18 日(水)
技術提案書の受付	平成 29 年 1 月 23 日(月)～平成 29 年 2 月 15 日(水)
二次審査（主観的評価）	平成 29 年 2 月 20 日(月)
二次審査（プレゼンテーション・ヒアリング）参加者発表	平成 29 年 2 月 20 日(月)
二次審査（プレゼンテーション・ヒアリング）	平成 29 年 2 月 27 日(月)
結果の通知	平成 29 年 3 月 2 日(木)

IV. 審査結果

1. 参加表明書の審査

(1) 参加表明者

参加表明書等の提出者 6 者

(2) 参加資格確認

参加資格を有する者 5 者

2. 一次審査（客観的評価）

(1) 一次審査の経緯

参加資格を有している 5 者について、提出された参加表明書等について事務局において以下の評価項目を採点し、審査委員会で採点内容を確認した。

評価項目	評価の着目点	配点
(1) 事務所の評価	県内業者	35
	技術職員数	
	有資格者数	
	同種・類似業務実績	
(2) 配置技術者の評価	各担当分野の技術者の資格	16
(3) 配置技術者の技術力	技術者の同種・類似業務実績	30
	技術者の経験年数	19
合 計		100

(2) 一次審査結果

審査の結果、技術提案書提出者は以下の4者とした。

株式会社 中林建築設計事務所

株式会社 昭和設計

梓設計・ナック建築事務所設計共同企業体

東畑・坂本設計共同企業体

3. 二次審査

(1) 二次審査（主観的評価及びプレゼンテーション・ヒアリング）

提出された技術提案書を確認し、20分のプレゼンテーションを求め、その後、各委員との間で20分程度の質疑応答を行った。

委員は、提案内容の理解を深めるとともに以下の評価要領に基づき提案者の審査を行った。

評価項目		評価の着目点及び評価基準		配点	
				小計	
第二次審査【主観的評価】	(1) 業務実施方針及び手法	業務への取組方針と体制	取り組み意欲の高さや積極性	5.0	30.0
			発注者を支援する姿勢、業務への工夫、配慮	5.0	
		業務への取組体制	設計チームの特徴及び技術力	5.0	
			工程計画の工夫や協力体制、業務分担体制等	5.0	
		設計上特に配慮する事項	業務内容、業務の背景や課題等の理解度	5.0	
			総合的見地からの考え方の的確性	5.0	
	(2) 特定テーマに対する技術提案	【テーマ1】 町民に開かれ、親しまれるとともに、隠岐の島町の風土や文化、周辺環境に配慮した建築計画と敷地利用計画等に関する考え方	的確性	20.0	60.0
			独創性	20.0	
			実現性	20.0	
		【テーマ2】 防災拠点施設として役割を十分果たしうる庁舎実現のための建築計画、構造計画、建築設備計画等に関する考え方	的確性	15.0	45.0
			独創性	15.0	
			実現性	15.0	
		【テーマ3】 省エネルギー化や木質ペレットをはじめとする自然エネルギーの活用などによる環境負荷低減に配慮した建築計画及び建築設備計画等に関する考え方	的確性	15.0	45.0
			独創性	15.0	
			実現性	15.0	
		【テーマ4】 地元産木材を活用した建築計画に関する考え方	的確性	10.0	30.0
			独創性	10.0	
			実現性	10.0	
		【テーマ5】 来庁者が快適かつスムーズに利用できる仕組みとユニバーサルデザインの考え方	的確性	10.0	30.0
独創性			10.0		
実現性			10.0		
【テーマ6】 将来的な組織改編や、ライフサイクルコストを含めた機能的で柔軟性のある庁舎の考え方		的確性	10.0	30.0	
		独創性	10.0		
		実現性	10.0		
【その他の提案】 独自に課題を設定した技術提案があった場合には評価する	的確性	10.0	30.0		
	独創性	10.0			
	実現性	10.0			
ヒアリング	取り組み意欲、計画の理解度	積極的な取り組み意欲、計画の理解度等をヒアリングの内容を踏まえ総合的に審査する。	20.0		
	提案内容の具体性 諸課題への対応力、適応力	提案内容の具体性、諸課題への対応力等を質問に対する応答の明快さ迅速さで総合的に審査する。	20.0		
合 計				340.0	

(2) 二次審査結果

プレゼンテーション・ヒアリング後、審査を行った結果以下のとおりとなった。

順位	企業名	評価点
1位	梓設計・ナック建築事務所設計共同企業体	324点
2位	東畑・坂本設計共同企業体	321点